

静岡響

静岡交響楽団
東京特別公演

2020年

12月21日 月

19:00開演 (18:00開場)

東京オペラシティ コンサートホール

京王新線 (都営地下鉄新宿線乗り入れ)
初台駅東口下車徒歩5分以内

ヴァイオリン:
神尾 真由子

© Makoto Kamiya

指揮: 高関 健
静岡ミュージック・アドバイザー

© Stas Levshin

その成長が注目を集める「静岡」初の東京公演

ベートーヴェン
ヴァイオリン協奏曲
ニ長調 op.61

ベルリオーズ
幻想交響曲 op.14

※内容は変更になる場合がございます。

チケット/前売券

全席指定(税込み)

S席: 6,000円 A席: 5,000円
B席: 4,000円 B席学生: 1,500円

※当日500円増 (B席学生は前売券と同額)
※未就学のお子様のお入場はご遠慮ください
※B席学生は大学生まで
※車椅子の方は、本人と付き添いの方1名までが割引
(ジャパン・アーツぴあ TEL 0570-00-1212/10:00~18:00で受付)

チケット取り扱い

前売券販売期間: 9月18日(金)~12月20日(日)

- ジャパン・アーツぴあ TEL 0570-00-1212
<http://www.japanarts.co.jp>
- チケットぴあ
<https://t.pia.jp/> TEL 0570-02-9999
(Pコード: 177-780) お近くのチケットぴあ、セブン-イレブン各店舗でもお買い求めいただけます。
- 東京オペラシティチケットセンター TEL 03-5353-9999
- 静岡交響楽団ホームページ <https://www.shizukyo.or.jp>
※12月17日(木)まで販売

お問い合わせ/ 静岡交響楽団

Tel 054-203-6578 (平日10:00~17:00)



- 主催: 特定非営利活動法人静岡交響楽団
- 後援: 静岡県
- 公演運営: ジャパン・アーツ
- 協賛: 株式会社アイエイアイ
静岡ガス株式会社
スター精密株式会社
- あいネットグループ
株式会社静岡銀行
TOKAIグループ
- 木内建設株式会社
株式会社静岡新聞社
パーパス株式会社
- 協立電機株式会社
静岡鉄道株式会社
株式会社村上開明堂
- 株式会社小糸製作所
しずおか焼津信用金庫
ヨシコン株式会社
- 株式会社小林製作所
株式会社清水銀行

高関 健 / 指揮 Ken Takaseki, conductor

桐朋学園在学中の1977年カラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝。ベルリンでカラヤン氏のアシスタントを務め、タングルウッド音楽祭でもバーンスタイン、小澤征爾らに指導を受けた。国内はもちろん海外への客演も多く、2013年2月と2017年4月にはサンクトペテルブルグ・フィル定期演奏会を指揮、聴衆や楽員から大絶賛を受けた。オペラでは新国立劇場公演「夕鶴」、大阪カレッジオペラ「ピーター・グライムズ」などで好評を博し、P.ブーレーズ、M.マイスキー、I.パールマンをはじめとする世界的ソリスト、特にM.アルグリッチからは3回の共演を通じてその演奏を絶賛されるなど、絶大な信頼を得ている。

これまでに広島響音楽監督・常任指揮者、新日本フィル正指揮者、大阪センチュリー響常任指揮者、群馬響音楽監督（現在・名誉指揮者）、札幌響正指揮者、京都市響常任首席客演指揮者などを歴任し、現在、東京シティ・フィル常任指揮者、仙台フィルレジデント・コンダクター、静岡響ミュージック・アドヴァイザー、東京藝術大学音楽学部指揮科教授 兼 藝大フィルハーモニア管弦楽団首席指揮者の任にある。

第4回渡邊曉雄音楽基金音楽賞（1996年度）、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞（2011年）、第50回サントリー音楽賞（2018年度）を受賞。

2019年3月には、ウラジオストクとサンクトペテルブルグにおいて、『ロシアにおける日本年』の一環として團伊玖磨のオペラ「夕鶴」を指揮、日本とロシアの文化交流に大きな役割を果たした。



© Masahide Sato

神尾 真由子 / ヴァイオリン Mayuko Kamio, violin

4歳よりヴァイオリンをはじめ。2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。これまで、国内の主要オーケストラはもとより、チューリッヒ・トーンハレ管弦楽団、ロシア・ナショナル・フィルハーモニー交響楽団、ボストン・ポップス・オーケストラ、BBC交響楽団、BBCフィルハーモニック、ブダペスト祝祭管弦楽団、バイエルン州立歌劇場管弦楽団、ワルシャワ国立フィルハーモニー管弦楽団などと共演。指揮者では、シャルル・デュトワ、ムスティスラフ・ロストロポーヴィチ、エリアフ・インバル、ウラディーミル・スピヴァコフ、ウラディーミル・アシュケナージ、イルジー・ビェロフラーヴェク、イヴァン・フィッシャーなどと共演している。近年では、ズービン・メータ指揮ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団と南米ツアー、ルドヴィク・モルロー指揮イスラエル・フィルハーモニー管弦楽団とイスラエルツアーを行った。サン・モリッツ、コルマル、ヴェルビエなどの著名フェスティバルにも出演。また、ニューヨーク、ワシントン、サンクトペテルブルグ、モスクワ、フランクフルト、ミラノなどでリサイタルを行っている。レコーディングにおいては、RCA Red Sealレーベルより「パガニーニ：24のカプリース」「チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲」をリリースしており、2012年秋にはフランク、ブラームス、シュトラウスを収めたCD「ロマンティック・ソナタ」をリリースした。

これまで里屋智佳子、小栗まち絵、工藤千博、原田幸一郎、ドロシー・ディレイ、川崎雅夫、ザハール・ブロンンの各氏に師事。楽器は宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス1731年製作「Rubinoff」を使用している。大阪府知事賞、京都府知事賞、第13回出光音楽賞、文化庁長官表彰、ホテルオークラ音楽賞はじめ数々の賞を受賞。



© Makoto Kamiya

静岡交響楽団 / 管弦楽 Shizuoka Symphony Orchestra

1988年11月「静岡室内管弦楽団「カペレ・シズオカ」として、静岡県内初のプロフェッショナルオーケストラがスタート。その後1994年「静岡交響楽団」に名称を変更。「静響」の愛称で親しまれる。静岡市清水区のマリナートを本拠として、定期演奏会をはじめ、行政の公式行事や企業協賛のコンサート、未就学児や青少年のための音楽鑑賞会、静岡市のまちかどコンサート、病院・老人福祉施設の訪問など、県内各地で年間大小合わせて約150回の公演をお届けしている。2008年3月公益社団法人日本オーケストラ連盟の準会員として認められ、名実ともに中部・東海地方を代表する常設オーケストラの一つとなる。長年の演奏活動を通して地域文化・芸術の普及振興と青少年の文化活動活性化等の事業が認められ、2013年5月静岡県文化奨励賞受賞。2018年4月より高関健氏をミュージック・アドヴァイザーとして迎え、現在に至る。

次のことをあらかじめご承知の上、チケットをお求め下さい

- ① やむを得ない事情により、曲目等が変更になる場合がございます。
- ② 公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・変更等はできません。
- ③ いかなる場合も再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④ 演奏中は入場できません。
- ⑤ 場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の使用は、固くお断りいたします。
- ⑥ ネットオークションなどによるチケットの転売は、トラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑦ 他のおお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場頂く場合がございます。

公演情報や新型コロナウイルス対策等最新情報は
ホームページへ



静岡交響楽団 🔍

SNSで最新情報を発信中！

